

番号	指摘箇所	
	ページ	行

原文

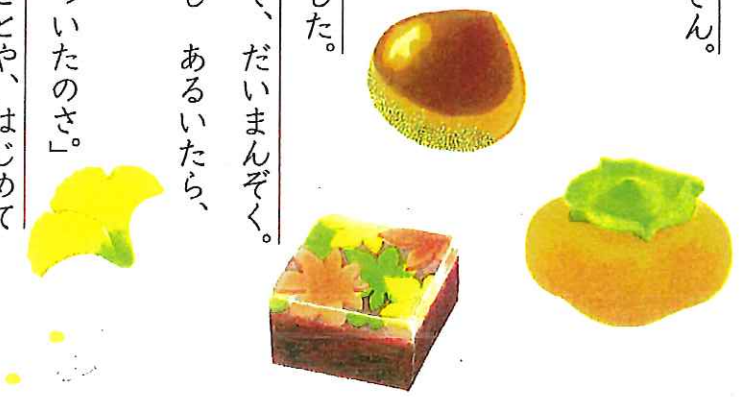
学習指導要領に示す内容に照らして、
扱いが不適切である。
(内容の「伝統と文化の尊重、
国や郷土を愛する態度」
全巻(68ページ))

2

全巻

そして、よいにおいがしてくるパン屋さん。
「あつ、けんたさん。」
「あれ、たけおさん。」
パン屋さんは、おなじ「ねんせいのおともだちのいえでした。」
おいしそうなパンをかって、おみやげです。
それからちがうはしをわたって、すこしあるいたら、
「あれえ、いつものこうえんだ。」
「そうだよ。きょうはちがういりぐちについたのさ。」
あたらしいはっけん。けんたは、いつもとちがうさんぼみちもだいすきになりました。



番号	指摘箇所		修正文
	ページ	行	
2	全巻		<p>そして、あまい においの する おかしやさん。 「うわあ、いろんな いろや かたちの おかしが あるね。きれいだな。」 「これは、にほんの おかしで、わがしと いうんだよ。あきになると、かきや くりの わがしを つくって いるよ。」 おみせの おにいさんが おしえて くれました。 おいしそうな くりの おまんじゅうを かって、だいまんぞく。 それから ちがう はしを わたって、すこし あるいたら、 「あれえ、いつもの こうえんだ。」 「そうだよ。きょうは ちがう いろぐちに ついたのさ。」 あたらしい はっけん。けんたは、まちの ことや、はじめて みた きれいな わがしの ことを、もっと しりたいと おもいました。</p>  <p>68</p>